熊本県立大学



第 六 十 六 号 二〇二一年十月

目 次

『源氏物語』の六条院秩序の崩壊 光源氏の「押し付け」と明石御方	田	上	莉	子	1
山東京伝『化物和本草』考 ——陳列される化物——	影	山	日好	子梨	21
黒沢翁満『異人恐怖伝』の執筆背景と刊行年	大	島	明	秀	41
明治期における〈加藤清正〉像	村	橋	真	由	59
久米正雄「受験生の手記」における〈圧迫〉 ——健吉の〈道〉と自死——	牛	島	千糸	会美	75
寺山修司「毛皮のマリー」における「母」と「性」	菅	原	_	希	93
二〇二〇年度開講科目及び担当者一覧					113
2020 年度 卒業論文題目一覧					116
福岡市方言において最も伝えたい内容を マークする方法について 一「トッテ」を使用した文の場合―	内	Ш	来	樹	136(1)

熊本県立大学日本語日本文学会

に向けては、本年三月を以て他大学に転出された本学元教員・中ばしい一方、相変わらず悩ましいのは費用の問題です。本号刊行えて計七本の論文を収めることが出来ました。誌面充実は大変喜した論稿に加え、過年度卒業生からも投稿があり、教員執筆を加第六十六号をお届けします。本号には、前年度卒業論文を元に

は会費納入にご協力をお願い致します。茲に記して謝意を表したいと思います。引きつづき会員の皆様に共賢一氏から二万円の御寄附を戴きました。有難く活用した旨、

員・一般は二千円・学生(院生含む)は千円を徴収しています。(在生(大学院生含む)と卒業生の有志を会員とし、年会費として教日本語日本文学会にて発行しています。本会は同学科教員・在学本誌は熊本県立大学文学部日本語日本文学科教員が編輯し、同本誌は熊本県立大学文学部日本語日本文学科教員が編輯し、同

立大学日本語日本文学科へ御連絡ください。(G)会員資格の有無(会費納入状況)が分からない場合等は、熊本県会員資格の有無(会費納入している本会会員に限ります。希望する場合・

学生分は入学当初に一括徴収

国文研究」 第六十六号

発行 二〇二一年十月二十五日印刷 二〇二一年十月十八日

編集・発行

熊本市東区月出三丁目一番一〇〇号熊本県立大学日本語日本文学会

印刷 ㈱啓文社

☎○九六―三六八―八一〇○

大島 内田 菅原 村橋 田上 牛島千絵美 影山日好梨 一 希 明 秀 真由 莉子 来 樹 執筆者紹介 本学卒業生

本学卒業生 本学准教授 本学卒業生

本学卒業生 本学卒業生

本学卒業生